

平成21年度
坂井市立三国病院改革プラン評価書

平成22年8月
坂井市立三国病院改革プラン評価委員会

◆ はじめに

坂井市立三国病院改革プラン評価委員会は、坂井市立三国病院改革プラン(以下「改革プラン」という。)の点検・評価を実施した。

評価にあたっては、改革プランに掲げる項目の数値目標について、坂井市立三国病院が行った自己評価を基礎として次の4段階評価基準による評価を行った。

<評価説明>

評価	評価の基準
評価 A	計画、目標数値を大きく上回った
評価 B	計画、目標数値をほぼ達成した
評価 C	計画、目標数値をやや下回った
評価 D	計画、目標数値を大きく下回った

1. 全体評価

坂井市立三国病院は平成21年3月に改革プランを策定し、その達成を進めるためとして経営効率化の数値目標を定めて具体的な取組みを進めてきた。

その結果、【表1】のとおり平成21年度は改革プラン目標を上回る項目があり、全体として目標をほぼ達成していると評価される。しかし、項目別にみると、満足の得られる成果が見られない項目もあり、一層の努力を求めるものである。

2. 個別評価

財務数値の達成状況については、6項目中4項目を評価B、2項目を評価Cとした。収入の確保については、5項目中2項目を評価B、3項目を評価Cとした。支出の削減・抑制については、3項目中2項目を評価B、1項目を評価Cとした。

【表1】
市立三国病院改革プラン評価表(経営効率化指標総括表)

1. 財務数値の達成状況

(1) 減価償却費・繰延勘定償却を含む場合

財務数値目標 (総務省が提示した参考目標値)	前年度 実績	平成21年度		病院自己評価	評価委員会評価
		目標値	実績		
経常収支比率(99.4以上) (%)	91.3	87.5以上	89.2	B	B
医業収支比率(90.6以上) (%)	93.4	89.2以上	90.8	B	B
職員給与費比率(59.1以下) (%)	52.5	56.7以下	54.8	B	B
材料費比率(24.6以下) (%)	18.5	17.9以下	18.6	C	C
(うち薬品費比率)(14.8以下) (%)	9.4	9.0以下	8.9	B	B
病床利用率(74.8以上) (%)	77.9	77.9以上	71.0	C	C

(2) 減価償却費・繰延勘定償却を除く場合

財務数値目標 (総務省が提示した参考目標値)	前年度 実績	平成21年度		病院自己評価	評価委員会評価
		目標値	実績		
経常収支比率(99.4以上) (%)	106.4	101.3以上	103.3	B	B
医業収支比率(90.6以上) (%)	103.6	98.4以上	100.2	B	B
職員給与費比率(59.1以下) (%)	52.5	56.7以下	54.8	B	B
材料費比率(24.6以下) (%)	18.4	17.9以下	18.6	C	C
(うち薬品費比率)(14.8以下) (%)	9.4	9.0以下	8.9	B	B
病床利用率(74.8以上) (%)	77.9	77.9以上	71.0	C	C

2. 収入の確保

財務数値目標項目	前年度実績	平成21年度		病院自己評価	評価委員会評価
		計画値	実績		
1日当たり入院患者数 (※1) (人)	81.8	78.0	74.5	C	C
1人1日当たり入院診療単価 (※2) (円)	30,271	31,500	31,442	C	C
病床利用率(対105床) (※3) (%)	77.9	77.9	71.0	C	C
1日当たり外来患者数 (人)	303.1	300.0	304.9	B	B
1人当たり外来診療単価 (円)	7,341	7,200	7,622	B	B

(※1) 1日当たり入院患者数＝(在院年患者数＋退院年患者数)÷年間日数

(※2) 1人1日当たり入院診療単価＝入院収益÷(在院年患者数＋退院年患者数)

(※3) 病床利用率＝(在院年患者数＋退院年患者数)÷105床

3. 支出の削減・抑制

財務数値目標 (総務省が提示した参考目標値)	前年度実績	平成21年度		病院自己評価	評価委員会評価
		計画値	実績		
職員給与費比率(59.1以下) (%)	52.5	56.7以下	54.8	B	B
材料費比率(24.6以下) (%)	18.5	17.9以下	18.6	C	C
(うち薬品費比率)(14.8以下) (%)	8.7	9.0以下	8.9	B	B

【表2】

市立三国病院改革プランの具体的取組状況

1. 民間的経営手法の導入

項 目	取組実績・成果等	課題・改善案等
調理部門の委託	平成22年4月から献立・食材料発注を除く調理部門の委託に向けて、3月に移行準備期間を設置して円滑化を図った。(災害時において病院給食の優先提供内容とする契約)	献立と食材料を除く調理部門の本格的委託を図る。

2. 事業規模・形態の見直し

項 目	取組実績・成果等	課題・改善案等
現診療体制の維持 (地方公営企業の一部適用維持)	非常勤診療科の常勤医師確保 (脳神経外科、麻酔科、放射線科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科の各大学医局への要請)	各大学医局への要請(継続)

3. 経費削減・抑制対策

項 目	取組実績・成果等	課題・改善案等
委託業務契約の見直し	長期継続委託業務契約の点検・見直しを図った。 ・平成21年度実績 220万円削減 ・平成22年度計画 150万円削減	今後も引続き取引企業に協力を求めていく必要がある。
薬品価格の削減	コンサルタント会社に購買監査を委託して、平成20年度で7%削減し、平成21年度さらに5%の削減を図った。	
医療材料価格の削減	コンサルタント会社に購買監査を委託した結果、高額な材料が少なく、また適正価格の品数が全体の90%程度であり適正であるとの評価を得た。	
医療機器購入検討委員会の設置	医療機器購入検討委員会を購入時期と予算編成時の2回開催し、機器購入の厳選を図った。	継続して実施すべきである。
事務局職員の会計間人事交流による人件費抑制	病院事務局職員の人事異動者はなかった。	今後も人事担当課に協力要請を図る。

4. 収入増加・確保対策

項目	取組実績・成果等	課題・改善案等
看護配置体制10対1の維持	平成20年6月から看護配置体制10対1を実施継続し、入院基本料10対1の維持に努めた。	今後も引き続き患者に対する看護体制の充実を図るため、看護師の増員を図るべきである。
人間ドック・健診の拡充	日帰りドック及び健診受入日の増設を図った。また、人間ドック契約健康組合等数は2件増加した。	人間ドック・健診事業の普及を図る。
ベッドコントロールによる病床利用率の向上	平成20年度の月別在院日数は17日～20日で推移していたが、平成21年度月別在院日数は15日～19日に推移した。	医療ソーシャルワーカーの採用により、患者の抱える経済的、心理的・社会的問題の解決や調整を援助しながら平均在院日数の短縮化及び病床利用率の向上を図る。
診療報酬等研修会	2年に1回の診療報酬改定に際して、院内で講師を招き、診療報酬改定説明会を開催した。	今後も引き続き診療報酬の研修・検討を図り、研修成果の共有化を図る。

5. その他

項目	取組実績・成果等	課題・改善案等
摂食機能療法の導入	脳卒中、癌、心疾患、認知症などの疾患や後遺症をもった患者へ食事に対するリハビリテーション等を行って健康な日常生活を送れる生活スタイルの確立を図るために、職員の臨時採用を図った。また、言語聴覚士が行う嚥下訓練は、摂食機能療法の算定ができ収益改善が図ることができた。	継続的・安定的な療法を実施するため、言語聴覚士の正職員採用を図る。
地域医療連携の環境整備	医師及び看護師による地域医療連携を図った。	地域医療連携係から地域医療連携室体制への転換を図って、地域医療連携の環境整備を図っていく必要がある。
医師及び看護師の負担軽減	医療補助者として病棟クラーク2名配置継続、看護助手の増員を図った。	医療ソーシャルワーカーの採用及び臨床検査技師による超音波診断検査実施により、医師及び看護師の一層の負担軽減を図る。

3. 評価委員の主な意見

- 医師不足解消は全国的課題であるが、今後も引き続き大学医局や福井県に医師派遣の要請を継続的に実施していくことが重要である。
- 看護師不足は大きな課題であり、募集時期や募集回数等の見直しにより積極的確保を図っていく必要がある。
- 地域医療連携体制の確立及び医療ソーシャルワーカー配置などの医療環境の整備に努めていくことは重要である。
- コンサルタントの購買監査により医療材料費や薬品費などの単価削減に努めたが、限度はあると思われるが今後も引き続き削減を図ることは必要である。
- 他の医療機関と比較して累積未収金が少ないのは、評価できる。

【決算資料】

坂井市立三国病院経営データ

1. 職員の状況

【単位：人】

職種	平成21年3月31日現在		平成22年3月31日現在		平成22年5月1日現在	
	正職員	臨時職員	正職員	臨時職員	正職員	臨時職員
医師	11	18	11	17	11	17
薬剤師	5		5		4	
放射線技師	3		3		4	
臨床検査技師	4	1	4	1	5	1
管理栄養士	1		1		1	
栄養士		1		1		1
理学療法士	1		1		1	
作業療法士	1		1		1	
言語聴覚士				1	1	
臨床工学技士						
視能訓練士	1		1		1	
看護師・助産師	56	6	53	7	53	6
准看護師	7	1	9	2	9	3
事務職員	6	8	6	7	6	8
オペレータ		1		1		1
看護助手	4	8	3	12	3	12
調理師	4		3	2		
調理師助手		10		9		
用務員	1		1		1	
雑仕婦		2		2		2
合計	105	56	102	62	101	51

2. 医師の状況

【単位：人】

職種	平成21年3月31日現在		平成22年3月31日現在		平成22年5月1日現在	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
内科	3		3		3	
（循環器科）		3		3		3
（腎臓内科）		1		1		1
（呼吸器科）		1		1		1
（内分泌代謝科）		2		2		2
小児科	1	2	1	1	1	1
外科	3		3		3	
整形外科	2		2		2	
脳神経外科		2		2		2
皮膚科		2		2		2
泌尿器科		2		2		2
産婦人科	1		1		1	
眼科	1		1		1	
耳鼻咽喉科		3		3		3
放射線科						
合計	11	18	11	17	11	17

3. 診療科別収益状況(入院) <消費税込>

【単位:人、千円】

診療科	年度	平成20年度決算(A)		平成21年度決算(B)		増減【(B)-(A)】	
		延べ患者数	入院収益	延べ患者数	入院収益	延べ患者数	入院収益
内 科		12,865	364,184	13,645	390,729	780	26,545
外 科		4,598	173,739	2,814	129,481	△ 1,784	△ 44,258
小 児 科		798	23,781	675	20,704	△ 123	△ 3,077
産 婦 人 科		1,512	69,205	1,717	82,021	205	12,816
整 形 外 科		7,700	230,989	6,301	200,563	△ 1,399	△ 30,426
脳 神 経 外 科		51	1,122	0	0	△ 51	△ 1,122
眼 科		479	33,139	387	30,352	△ 92	△ 2,787
泌 尿 器 科		270	10,281	88	3,476	△ 182	△ 6,805
合 計		28,273	906,440	25,627	857,326	△ 2,646	△ 49,114

※ 延べ患者数は在院患者数を指す。

4. 診療科別収益状況(外来) <消費税込>

【単位:人、千円】

診療科	年度	平成20年度決算(A)		平成21年度決算(B)		増減【(B)-(A)】	
		延べ患者数	外来収益	延べ患者数	外来収益	延べ患者数	外来収益
内 科		22,751	163,833	25,305	196,005	2,554	32,172
透 析 内 科		6,171	180,495	6,112	184,371	△ 59	3,876
外 科		4,350	35,113	4,198	36,922	△ 152	1,809
小 児 科		13,397	47,827	12,849	49,483	△ 548	1,656
産 婦 人 科		5,912	29,607	6,994	32,724	1,082	3,117
整 形 外 科		12,219	80,332	12,259	79,809	40	△ 523
脳 神 経 外 科		2,110	11,930	2,000	11,314	△ 110	△ 616
眼 科		10,334	52,413	8,775	45,136	△ 1,559	△ 7,277
耳 鼻 咽 喉 科		4,343	16,555	4,425	15,462	82	△ 1,093
皮 膚 科		3,949	10,831	3,681	10,457	△ 268	△ 374
泌 尿 器 科		2,654	19,326	2,420	18,059	△ 234	△ 1,267
合 計		88,190	648,262	89,018	679,742	828	31,480

5-1. 平成19~21年度の損益状況・経営指標(減価償却費・繰延勘定償却を含む場合) <消費税抜>

(単位:千円)

項 目	平成19年度 (実績)	平成20年度 (実績)	平成21年度 (実績) (A)	平成21年度 (計画) (B)	比 較 (A)-(B)
医業収益	1,507,781	1,680,564	1,667,626	1,654,000	13,626
入院収益	764,130	903,399	855,156	897,000	△ 41,844
外来収益	618,961	647,360	678,501	629,000	49,501
その他医業収益	124,690	129,805	133,969	128,000	5,969
(うち一般会計負担金)	73,693	68,329	63,102	68,000	△ 4,898
医業外収益	96,603	148,962	150,515	146,000	4,515
(うち一般会計負担金)	87,036	138,783	140,697	136,000	4,697
経常収益(医業収益+医業外収益)	1,604,384	1,829,526	1,818,141	1,800,000	18,141
医業費用	1,701,082	1,799,040	1,837,116	1,854,000	△ 16,884
給与費	835,540	882,661	913,867	938,000	△ 24,133
材料費	287,211	310,030	309,401	297,000	12,401
(うち薬品費)	142,331	146,438	149,217	150,000	△ 783
経費	395,332	425,602	436,745	441,000	△ 4,255
減価償却費	178,763	176,482	172,935	173,000	△ 65
その他医業費用	4,236	4,265	4,168	5,000	△ 832
医業外費用	203,826	204,707	201,699	203,000	△ 1,301
支払利息	70,025	69,017	67,352	67,000	352
繰延勘定償却	107,799	107,748	106,279	108,000	△ 1,721
その他医業外費用	26,002	27,942	28,068	28,000	68
経常費用(医業費用+医業外費用)	1,904,908	2,003,747	2,038,815	2,057,000	△ 18,185
経常損益	△ 300,524	△ 174,221	△ 220,674	△ 257,000	36,326
特別損失	897	1,023	491	2,000	△ 1,509
純損益	△ 301,421	△ 175,244	△ 221,165	△ 259,000	37,835

5-2. 平成19~21年度の損益状況・経営指標(減価償却費・繰延勘定償却を除いた場合) <消費税抜>

(単位:千円)

項 目	平成19年度 (実績)	平成20年度 (実績)	平成21年度 (実績) (A)	平成21年度 (計画) (B)	比 較 (A)-(B)
医業収益	1,507,781	1,680,564	1,667,626	1,654,000	13,626
入院収益	764,130	903,399	855,156	897,000	△ 41,844
外来収益	618,961	647,360	678,501	629,000	49,501
その他医業収益	124,690	129,805	133,969	128,000	5,969
(うち一般会計負担金)	73,693	68,329	63,102	68,000	△ 4,898
医業外収益	96,603	148,962	150,515	146,000	4,515
(うち一般会計負担金)	87,036	138,783	140,697	136,000	4,697
経常収益(医業収益+医業外収益)	1,604,384	1,829,526	1,818,141	1,800,000	18,141
医業費用	1,522,319	1,622,558	1,664,181	1,681,000	△ 16,819
給与費	835,540	882,661	913,867	938,000	△ 24,133
材料費	287,211	310,030	309,401	297,000	12,401
(うち薬品費)	142,331	146,438	149,217	150,000	△ 783
経費	395,332	425,602	436,745	441,000	△ 4,255
減価償却費					
その他医業費用	4,236	4,265	4,168	5,000	△ 832
医業外費用	96,027	96,959	95,420	95,000	420
支払利息	70,025	69,017	67,352	67,000	352
繰延勘定償却					
その他医業外費用	26,002	27,942	28,068	28,000	68
経常費用(医業費用+医業外費用)	1,618,346	1,719,517	1,759,601	1,776,000	△ 16,399
経常損益	△ 13,962	110,009	58,540	24,000	34,540
特別損失	897	1,023	491	2,000	△ 1,509
純損益	△ 14,859	108,986	58,049	22,000	36,049

坂井市立三国病院改革プラン評価委員会 委員名簿

区 分	氏 名	所 属 団 体 ・ 役 職 名 等
委員長	橋 本 充 雄	坂井市議会教育民生常任委員会 委員長
委 員	向 坂 憲 悟	坂井地区医師会 三国ブロック代表
〃	古 道 豊	三国自治区地域協議会長
〃	廣 瀬 和 郎	坂井市立三国病院長

坂井市立三国病院改革プラン評価委員会 開催経過

開 催 日	議 題
平成22年7月29日(木)	委員長の選出 坂井市立三国病院改革プランと評価委員会について 平成21年度改革プランの点検・評価について